

むつ市地域おこし協力隊活動状況報告書

むつ市長 山本 知也 殿

隊員氏名 村上 菜月

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2023年9月分】

1. 実施した活動の概要・状況

今月は様々なイベントがありながらも、10月7日に控えた「かわうち・まりん・びーちライトアップフェス2023」の準備に勤しんだ。その他にも、先輩隊員の事業のサブ担当に付いているため、人脈の構築、打ち合わせの仕方等を学びながら過ごすことができました。来年自分の担当事業として引き継ぐ可能性もあるため、そのときにできるだけ苦勞を減らせるよう今から取り組みたいと思います。

〈主な活動〉

○9月5日（火） イトマキヒトデ採取

昨年も実施された実験に使用するイトマキヒトデの採取に参加しました。慶應義塾大学の倉石先生と東京工業大学の奥村さんによる指導の下進めました。繁殖などに関わるホルモンの研究に使用されるということで雌雄の判別方法等を教わりながら実施することができました。判別方法もメスなど刃物を使用して5放射にのびる腕と腕の間にダメージのないレベルの傷をつけ、精子・卵子を目視で確認する形で陸奥湾に生息する生き物の調査に加えて生物学の発展に誠に小さいながら貢献できたと感じた。



○9月17日（日） 川内八幡宮例大祭

少なくとも300年以上の歴史があり、また江戸時代の海運文化の象徴でもある川内八幡宮例大祭に仲崎町としてかたらせていただきました。太神楽を先頭に上町の辨天山、中浦町の蛭子山、新町の大黒山、浜町の布袋山、仲崎町の舟山（松竹丸）の5台の山車が尊像を乗せておはやしにのって町内を練り歩く姿は、一夜にして別の世界に迷い込んだかの印象を受けるほど情緒あふれるものでした。

地域の文化を知る点において当日のみの参加ではあったものの多くの人に教えていただき体験できたことは活動していくにあたり大切なことだと感じました。

○9月24～29日 ワイン用ブドウ収穫お手伝い

下北を代表するサンマモルワイナリーさんのワイン用ブドウの収穫のお手伝いをしました。全体の2品種ほどの収穫に携わったが、種類によって色も実の付き方も枝の感じなどそれぞれ違っており、ワインにする工程も若干差があることなども知ることができ、地域の食について学べたと感じた。

○9月30日（土） ガサガサ

生物への興味関心を引き出すために実施しているガサガサ。6月にも湯野川にて実施したガサガサ体験を今回はかわうち・まりん・びーちで実施しました。

前回と変わった点として磯遊びマニュアルを作成した。マニュアル化することで全体の基礎知識の最低ラインの一定化が図れるのではないかと考えています。



2. 翌月の活動予定

10月5日（木） 川内漁協植樹祭

10月7日（土） かわうち・まりん・びーちライトアップフェス 2023

10月9日（月） 国際交流ハロウィンイベント

10月14日（土）、15日（日） MGF2023

10月21日（土） 星空教室

10月27～30日 ジオパーク全国大会 関東ブロック